

令和2年度 奄美市一般会計補正予算（第5号）の概要

「奄美市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業（第3弾）」

1. 予算の考え方

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、国の補助事業や経済対策補正予算への対応とともに、地域の実情を踏まえた必要かつ緊急を要する事業として組み立てたもの。

2. 予算規模

今回の補正額 265,733 千円 (2億6,573万円)

一般会計の計 39,622,036 千円 (396億2,204万円)

3. 予算内訳

■国・市の事業 265,733 千円
 感染防止 22,882 千円
 経済対策 242,851 千円 (市民・事業所支援等)

■財源内訳
 国庫補助金 110,740 千円 (奄振交付金等)
 一般財源 154,993 千円 (財政調整基金)

■コロナ関連予算の累計 5,824,572 千円 (58億2,457万円)
 うち国庫等 4,682,905 千円 (46億8,291万円)
 財調 1,141,667 千円 (11億4,167万円)

(令和元年度3月補正～今回8月補正までの予算計)

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は9月補正にて計上予定)

4. 事業内容

感染拡大防止対策 22,882 千円

■必要な物品の調達（コロナ対策支援） 16,885 千円

乳児全戸訪問事業支援（国補助）	500 千円
福祉事業所支援（食の自立支援事業）	3,000 千円
訪問業務職員等の予防対策強化	2,385 千円
避難所の感染予防対策	11,000 千円

■意識啓発・情報発信 634 千円

事業所向けコロナ対策啓発支援（ポスター制作）

■「3密」を回避する対策 539 千円

検診体制の強化（予約システムの構築）

■水際対策の強化継続 4,824 千円

奄美空港・名瀬港における水際対策業務への負担金
（県と奄美大島5市町村が連携した取組）

経済対策（市民・事業所支援） 242,851 千円

■事業所支援給付金（売上対象と受付期間の延長）

実施中の「事業所支援給付金」について、売上減少の対象期間を延長し支援を続ける。

- ・対象期間 7月～12月末まで延長（当初は3月～6月末）
- ・申請期間 令和2年9月1日～令和3年1月29日（金）

■水道・下水道基本料金の減免措置（売上対象と受付期間の延長）

「事業所支援給付金」と同様に、売上減少の対象期間を延長し支援を続ける。

- ・対象期間 7月～12月末まで延長（当初は3月～6月末）
- ・申請期間 令和2年9月1日～令和3年1月29日（金）

■緊急経営支援利子補助金 500 千円

国の融資制度開始前に、新型コロナウイルス感染症の影響により県の融資制度を活用した事業者への支援として、対象期間の利子分を3年間補助する。(国の制度は5月1日より開始)

- ・対象 令和2年4月1日～4月30日までの期間に県の融資制度を活用した事業者
- ・支援 対象期間(1か月間)の利子分の補助
(令和2年度から3年間)
(国の制度に合わせ、3年間実質無利子)

■緊急経済対策プレミアム商品券「ほーらしゃ券」発行事業助成金

81,500 千円

例年実施しているプレミアム商品券「ほーらしゃ券」について、今回はコロナの影響による経済対策として、さらにプレミアム率を上げて発行し、市民生活と店舗の事業継続を支援する。

- ・発行額 275,000 千円 (5,500 円券×50,000 冊)
- ・予算 81,500 千円 (現行予算 20,000 千円)
75,000 千円 (助成金 1,500 円×50,000 冊)
6,500 千円 (事務経費)
(4,000 円で 5,500 円分の商品券が買える)
(プレミアム率 10% → 37.5%へアップ)
- ・対象 市内登録店舗 (実施中の奄美市応援事業店舗を継続)
- ・実施時期 11 月頃から

【参考】

○商品券(想定)

- ・市民
多くの市民が利用できるように、1人10冊(4万円)を限度に販売。
5,000人が購入できる(市内全世帯の1/4相当)。
- ・事業者
事業者負担ゼロ。実施中の商品券と同様に換金手数料なし。

国の補正予算を活用した取組（奄振事業）**160,851 千円****（補助金 110,240 千円）**

（補助率 7/10 市 3/10）

国の緊急経済対策補正予算（奄振交付金）を活用した観光促進に関する各種事業を展開する。

■コロナ対応受入態勢構築支援事業 20,000 千円

2次交通事業者（タクシー・レンタカー）、体験プログラム事業者の感染症防止対策への補助。

（宿泊・飲食事業者に対する県の支援制度と連動）

■奄美観光受入態勢構築・誘客促進事業 108,986 千円**○おもてなし自然空間演出：自然環境調査保全（外来種駆除）事業****19,978 千円**

ガイド事業者の専門知識を活用した地域の景観や生態系保全に資する外来植物の調査と、自然散策しながら、奄美の森を学び、外来種駆除を行う「市民参加型体験プログラム」への補助。

○おもてなし自然空間演出：自然環境調査保全（ダイビング）事業**13,008 千円**

ダイビング事業者を活用した海中観光資源の調査やダイビングスポットの維持保全活動と、奄美の海洋資源に触れ学ぶ「市民体験参加型プログラム」への補助。

○地域交通でおもてなし気運演出事業 10,000 千円

世界自然遺産登録を見据え、島内の主要交通であるバス車両を奄美の自然や文化のデザインで飾り、地元住民の気運の醸成と来島者へのおもてなしの心を発信する。

○奄美特産品プレゼントキャンペーン事業 66,000 千円

奄美観光の誘客と延泊滞在を推進するため、「奄美特産品カタログギフト」を進呈し、旅行者への「お得感」の創出と SNS 等による情報拡散への期待とともに、特産品の質の向上と販路拡大につなげる。

カタログギフトの作成、応募、抽選により 10000 人に特産品をプレゼント。

■奄美の魅力まるごと発信事業 26,000 千円

○お家で奄美デジタル博物館事業 16,000 千円

これまで蓄積保存してきた研究成果や情報の発信とともに、世界中のどこからでも奄美の魅力（自然・歴史・文化）を満載した「奄美市立奄美博物館」の展示を楽しめる高精細映像を制作し、新しい時代の新しい博物館を演出する。

○生物多様性の島「奄美大島」の魅力発信事業 10,000 千円

生物多様性の島として世界的に高い評価を受ける奄美大島の自然の魅力を伝えるため、かけがえのない自然や観察マナー等を多言語で映像制作・情報発信する。

■奄美群島広域事務組合負担金 3,365 千円

奄美群島全体で取り組む事業への負担金。

奄美群島エコツアーリズム魅力体験事業

奄美群島滞在型観光促進事業

■奄振事業にかかる事務費（人件費等） 2,500 千円